



2023年3月31日

各位



株式会社ループとのポジティブインパクトファイナンス契約の締結について

株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）および株式会社十六総合研究所（社長 高橋 義信、以下「当社」といいます。）は、株式会社ループ（代表取締役 野村 達也）とポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」といいます。）契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

PIFは、当行および当社にて、事業者さまの活動が外部（環境・社会・経済）に与えるインパクト（影響）を評価（特定・分析）し、ポジティブなインパクトの創出とネガティブなインパクトの低減に資するKPIを設定のうえ、定期的なモニタリングを通じてその達成に向けた取組みを支援していくことを目的とする資金調達手段です。

当行および当社は、PIFを通じて事業者さまと共通価値の創造をはかり、ともに持続的な成長を目指してまいります。

記

1. PIF契約概要

| | |
|------|--------|
| コース | ローンコース |
| 融資金額 | 50百万円 |
| 資金使途 | 運転資金 |
| 期間 | 7年 |

2. 企業概要

| | |
|------|--|
| 所在地 | 愛知県一宮市萩原町朝宮字宮前1192番地5 |
| 事業内容 | 戸建住宅の外構およびエクステリア工事、楽器小売（中古ギター）、音楽スタジオの企画・運営等 |
| 設立 | 2016年7月 |
| 資本金 | 1百万円 |

3. インパクト評価（要旨） ※ 詳細は後掲の「評価書」をご参照ください。

| 特定インパクト | K P I | 関連SDG s |
|----------------|---|---|
| 環境に配慮した事業活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなリサイクル材が含まれた商材の利用に引き続き取り組む（毎年の取組みの開示）。 ・ 雨水タンクの設置目標を年間10件以上とする。 |   |
| 地域に貢献するサービスの提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 外構工事部門の売上高を維持しつつ2027年までに全売上高に占める音楽部門の比率を29.7%以上まで高める。 ・ オンラインライブを年5回以上開催する。 ・ 地域に密着した新たなサービスの展開に取り組む（毎年の取組みの開示）。 ・ 外構リフォームに取り組み、まちづくりに貢献する（毎年の取組みの開示）。 |    |
| 働きがいのある労働環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 離職率ゼロを維持する。 ・ 育休取得率100%を維持する。 |  |

以上

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】

株式会社ループ
ポジティブインパクトファイナンス評価書

2023年3月31日



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

十六総合研究所は、十六銀行が株式会社ループ（以下、「ループ」）に対してポジティブインパクトファイナンス（以下、「PIF」）を実施するにあたって、同社の事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブインパクトおよびネガティブインパクト）を分析・評価した。この分析・評価は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した PIF 原則および PIF 実施ガイド（モデル・フレームワーク）、ESG 金融ハイレベル・パネルにおいてポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、十六総合研究所が十六銀行と共同で開発した評価体系に基づいている。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

目次

| | |
|--|--------|
| 1. 企業概要と理念、サステナビリティ | - 3 - |
| (1)ループの概要ならびに経営理念..... | - 3 - |
| (2)ループのサステナビリティ..... | - 8 - |
| 2. インパクトの特定 | - 10 - |
| (1)事業性評価 | - 10 - |
| (2)バリューチェーン分析..... | - 11 - |
| (3)インパクトレーダーによるマッピング | - 12 - |
| (4)特定したインパクト | - 16 - |
| (5)インパクトニーズの確認 | - 18 - |
| (6)ポジティブインパクトに対する追加性、十六銀行との方向性の確認..... | - 20 - |
| 3. インパクトの評価 | - 21 - |
| 4. モニタリング | - 24 - |
| (1)ループにおけるインパクトの管理体制と開示方法 | - 24 - |
| (2)当社によるモニタリング | - 24 - |



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

1. 企業概要と理念、サステナビリティ

(1)ループの概要ならびに経営理念

【企業概要】

| | |
|--------------------|--|
| 社名 | 株式会社ループ |
| 代表者 | 代表取締役社長 野村 達也 |
| 本社所在地 | 愛知県一宮市萩原町朝宮字宮前 1 1 9 2 番地 5 |
| エクステリア事業 (オフィス) | 愛知県一宮市三条字エグロ 81 |
| 楽器販売事業 (店舗) | ギターショップ【SOUND NINE】 愛知県一宮市三条字田畑 33-4 三条ビル 1 階 |
| 資本金 | 100 万円 |
| 創業 | 2014 年 |
| 設立 | 2016 年 7 月 |
| 従業員数 | 9 名 (2022 年 2 月時点) |
| 売上高 | 2.7 億円 (2022 年 2 月) |
| 事業内容 | ・戸建住宅の外構およびエクステリア工事 ・楽器小売 (中古ギター) ・音楽スタジオの企画・運営等 |
| 建設業許可 | 愛知県知事許可 (般-03) 第 77539 号 とび・土木工事業 |

【企業沿革】

| | |
|------------|---|
| 2014 年 | 現代表者が外構工事業として個人創業 |
| 2016 年 7 月 | 株式会社ループ 設立 外構工事について「下請受注」に加えて、「元請業務」へ参入 中古楽器 (ギター) の販売事業に新規参入 |
| 2023 年 2 月 | 音楽スタジオの運営をはじめ、オンラインライブ配信や各種音楽イベントなどエンタメ事業に参入 |

ループは愛知県一宮市に本社を構え、外構工事業および中古楽器販売業等を営む。

2014 年に現代表者である野村達也氏がメインのエクステリア事業を個人創業した後、2016 年には中古ギターの販売を開始し、近時においては音楽スタジオの企画・運営に乗り出している。同社は経



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

営理念である「HAVE FUN WITH US. (人とつながる。一步先に行く。「楽しい」を忘れない)」のとおり、「ヒトの繋がり」がビジネスの多角化と深化を生み出し、ひいては雇用の増加と従業員の定着が図られるという考えのもと、地域に好循環を創出するため様々な事業を展開している。

【社長の想い】(同社HPを基に十六総合研究所作成)

■ HAVE FUN WITH US.

人とつながる。一步先に行く。「楽しい」を忘れない

■ ワクワクする気持ちを持つ無限の可能性

常にワクワクする気持ちを大切にしてきました。お客様が心弾む提案か？

自分は仕事を楽しんでいるか？ 社員が夢を持てる会社か？

…社員の「ワクワク」は熱量の高いプレゼンとなり、お客様と共有し、さらにときめく完成を目指す「ループ」を呼びます。

今後も外構の枠にとらわれないチャレンジを続け、「楽しい」をどこまでも追及する会社でありたいと思っています。

■ ループ『5つの強み』 (同社HPを基に十六総合研究所作成)

○わかりやすい提案書

完成したプロダクトを販売するのと違って、なにもない空間のデザインを提案するのが我々の仕事。loop では、お客様が完成形をイメージできることが大切だと考え、家屋をも入れ込んだ 3D の図面をご提示。プランを仮想現実で体験してもらえ、VR シミュレーションをご提供しております。

○お客様のためになるご提案

お客様の好みのテイストやぼんやりしたご希望を、的確に吸い上げて具体化する提案を心掛けています。雰囲気を合わせるだけでなく、それが本当にお客様のためになる工事かどうか、とても大切。材質選びや工事方法など、専門家ならではの視点で最適なプランを提案します。

○信頼の職人技

実際に工事を行うのは専門の職人たち。例えば木を 1 本植えるにも、深さや向きなど、職人の塩梅ひとつで風情や経年変化が格段に変わります。ありがたいことに loop のチームは、腕利きでエネルギーな職人揃い。各所専門の匠が、誇りをかけて施工します。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

○安心のワンストップサービス

ヒアリング、現場調査、設計、見積り、施工、施工管理、そしてアフターメンテナンスまでを一貫して対応します。また、現場施工管理要員を配置し、外構工事では手薄になりがちな、施工中における日程や施工状況もこまめにご報告。家の顔となる大切な外構、安心してお任せください。

○プラスαの遊び心

おしゃれで機能的、お客様のご希望に添う提案が大前提ですが、loop はそこに、楽しい+αを加えたいと思っています。見て楽しい、使って楽しい、つい笑顔がこぼれる、人に自慢したくなる、そんなエッセンスを取り入れたデザインをご提案しています。

【エクステリア事業・施工事例】（出所：同社 HP より画像引用）



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

【中古楽器販売および貸スタジオ】

ギターショップ【SOUND NINE】、貸スタジオ【STUDIO SOUND NINE】



出所：同社より画像提供

【SOUND NINE（東京お茶の水店）】



出所：同社 HP より画像引用



人と、地域と、未来をむすぶ

16FG 十六総合研究所

中古楽器の販売事業は「良質な楽器の仕入」が重要であることから、同社は「目利き」と「価格査定」に注力している。中古ギターのマーケットが集中する東京お茶の水にも店舗を構え、プロのギター鑑定士が常駐している。

【SOUND NINE のプロのギター鑑定士】



出所：同社より画像提供

- ・「店頭買取」に加えて「宅配買取」「出張買取」のルートも拡充し、高級ギターには高額査定を、修理が必要なギターにはリペアを、とフレキシブルに対応できる体制を整えている。
- ・コロナ禍のなかギター市場は非常に活性化している。一部のマニアにとってはその趣向性に上限はなく数百万円を超えるビンテージ個体も少なくない。WEB マーケットの浸透により中古楽器の価格相場は上昇し、流通領域は全国、海外に広がった。
- ・個人の趣味または仲間内のレクリエーションとして親しまれたカラオケは、海外では日本文化を象徴するエンタメとして認知され、今やプロの審査員や AI による採点で競う「カラオケバトル」ビジネスとして成立している。
- ・同社がチカラを入れているギターのマーケットは、言うまでもなく「バンド」である。先述の「カラオケバトル」はその起源として「バンドバトル」に由来する。
- ・現代表者は自身も楽器に強い拘りを持っており、バンドのオンラインライブ配信や、インフルエンサーと連携したイベント企画なども積極的に開催している。
- ・経営理念である「人とつながる。一步先を行く。「楽しい」を忘れない。」や、同社 HP に記載されている「楽しむ気持ちを忘れない、その熱量が仕事のクオリティをあげる」という代表の想いが、これらの新たな事業の取組みのモチベーションを表している。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

(2)ループのサステナビリティ

【環境】

- ・同社はエクステリア施工の際の緑化推進を通じて環境負荷の軽減を図っているが、草木のメンテナンスや手入れといった顧客の負担が緑化導入の際の障壁となる。このため「ソゴ」「ヤマボウシ」などの手入れが比較的シンプルなシンボルツリーを提案することで緑化の普及を図り、最大限の環境配慮を心掛けている。
- ・砕石・陶器・タイルなどを使用する際は、リサイクル材が含まれている商材の積極使用を勧めている。耐久性や使用感も変わらないため、環境に配慮されているものを使うようにしている。
- ・近年、エクステリア商材は、耐久性などの点でクオリティが向上していることから、同社は今後従来の「エクステリアの劣化に伴う更新」に加えて、ライフスタイルや家族形態の変化に即した「外構リフォーム」の需要増加を見込んでいる。このようなニーズの変化と多様化に対しては「植栽スペースを駐車場に」・「エントランスをバリアフリーに」・「日本庭園をガーデンに」など今あるものを最大限に生かしつつ、これからの暮らしになじんだ提案を行っている。
- ・上記の通り、環境負荷に配慮したエクステリア素材の利活用や、多様化するライフスタイルにマッチした居住空間や外観は、街の美しい景観の創出や治安の向上に寄与しており、社会の持続可能性を高め地域に暮らす人々を豊かにしている。

【社会】

- ・災害時の対策として、また水資源の保全のため、雨水タンクの設置を推奨している。当初費用こそ嵩むものの、雨水を有効活用することにより水道代の節約にもなる利点などについて、顧客に配慮しつつ可能な限り提案を行っている。
- ・同社が所在する愛知県一宮市は広く「繊維の街」と認知されているところ、同社はこれに、ギター販売・スタジオ事業を通じて「サブカルチャーの街」としてのエッセンスを加えることで、街の多様な魅力創出に取り組んでいる。これまで「繊維の街」として発展を遂げてきた地域の背景には、高いファッション性や感性が育まれているとの考えのもと、これと親和性の高いエンタメ（音楽ライブ、楽器演奏の文化）を若年世代に向けて発信することで、人口流出対策の一助となることを目指している。
- ・コロナの影響により同社のコア事業である外構工事業が減収を余儀なくされた一方で、ギター販売業は巣籠り需要による音楽人口の増大、オンラインライブ市場の拡大などの成長余力が見られた。代表は全国に広がる音楽関連の人脈を活用して、その外部環境とのシナジーを検討した結果、
 - ① コロナ感染防止対策とD X・設備導入による音楽スタジオ事業
 - ② 顧客となるアマチュアミュージシャン・バンドを中心としたオンラインライブ配信事業以上の2つの事業に需要があると判断し、新たな取り組みを検討している。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

【経済】

- ・既存の外構工事業とギター販売事業で広がるヒトのつながりが、ビジネスの多角化と深化を生み出す。新たなエンタメ事業（スタジオ運営・ライブイベント等）を含む業容拡大が雇用の増加と従業員の定着につながると考えている。このループが同社の社名の由来である。
- ・一見関連性の無いこれらのビジネスは「楽しさ」というキーワードで「ループ」しており、同社の人材戦略も「楽しさ」を具現化することで離職率ゼロを継続することを目指している。
- ・具体的には、「人材育成⇒適性評価⇒報酬還元⇒やりがい定着⇒サービス向上⇒新たな人材採用⇒才能やスキルの多様化」という流れをイメージしている。
- ・上記の流れは同社の「従業員の満足度が高ければ良い仕事ができる」という考えに基づく。ひいては顧客へ良い提案ができ双方が満足する形となる。「楽しさ」を追求した人材育成である。
- ・同社の事務所は昔ながらの繊維工場をリノベーションしている。地域の歴史的資源を有効活用し、かつ使用設備は省エネ等環境に配慮されたものとなっている。デザインの象徴である「のこぎり屋根の工場」という外観に反して、お洒落な内装を施したギャップを狙ったコンセプトはインパクトが強い。
- ・また、強いこだわりとして防災に力点を置いている。地域密着型の外構工事業者として、門扉、カーポート、フェンス等は当然に災害を想定して設計。デザインや機能性はもちろんのこと、安全安心な暮らしを担保することがサステナブル社会への貢献につながるという考えである。
- ・地域を盛り上げる術の一つとして「貸スタジオ」を2023年2月にオープン。単なる「箱貸し」ではなく、インフルエンサーと協業したコンテンツ配信やオンライン企画を積極的に開催し、既に遠方からも利用者が足を運んでいる。地域外のヒトとカネを呼び込むことで、一宮市は楽しい街という認識をしてもらうことで人的資本の流入につながり、さらに経済的にも「アウト・イン（外部リソースの誘致）」の効果を狙っている。



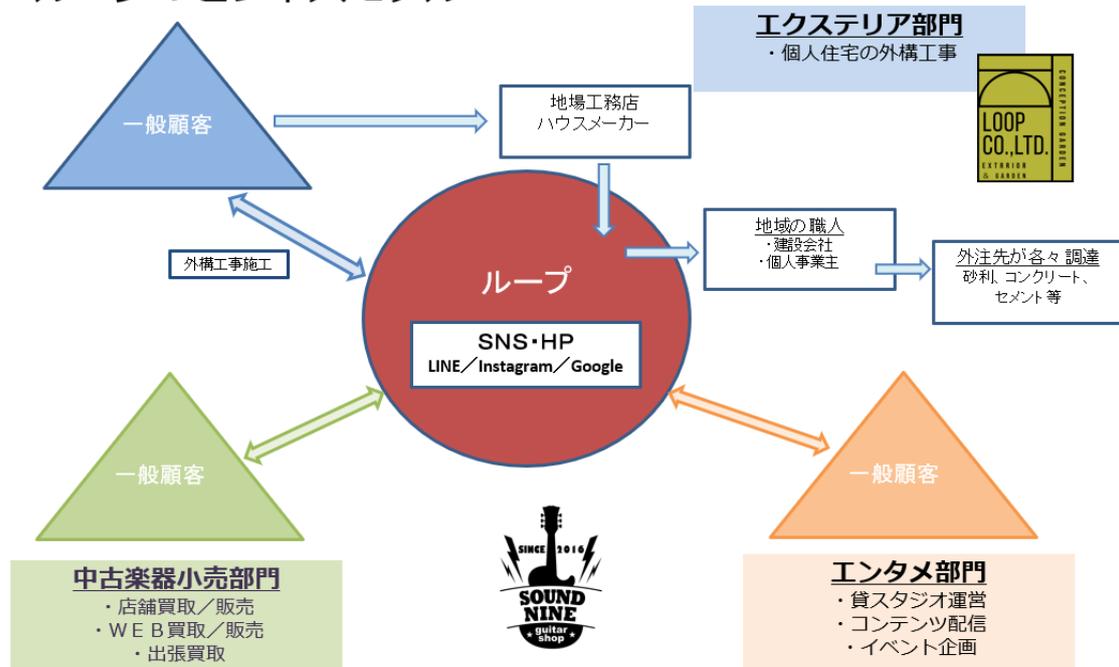
人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

2. インパクトの特定

(1)事業性評価

ループのビジネスモデル



【エクステリア部門】

これまで下請業務をこなしながらネットワークを構築。地場の工務店やハウスメーカーとの関係づくりからスタートして、受注業態を下請から元請にシフト。同社が顧客の要望を直接ヒアリングし、企画から、設計、管理、保守を行う。専門の職人が実際に工事を行うことにより、特にデザイン性は他社より優位性があると自負しており、徹底した品質管理により地場の工務店・ハウスメーカーから好評を得ている。

同社がエンドユーザーとの架け橋となり、地域の職人や外注にエンドユーザーの想いを繋ぐことにより、円滑な商談・施工が行われるような役割を担う。

【ギター小売・スタジオ部門】

一般顧客が対象であるが、「地域を音楽で盛り上げる」という使命を持って事業を営んでいる。

最新鋭のスタジオが、名古屋・東京など都会でなく一宮市内で利用ができることが強みとなっている。

現在の従業員の半分を、ギターショップの元常連客で占める。同社の雰囲気惚れ入社を希望しており、地域の雇用増加も担っている。



人と、地域と、未来をむすぶ

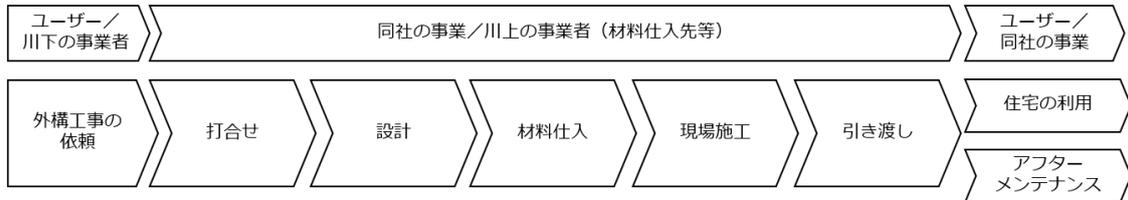
十六総合研究所

(2)バリューチェーン分析

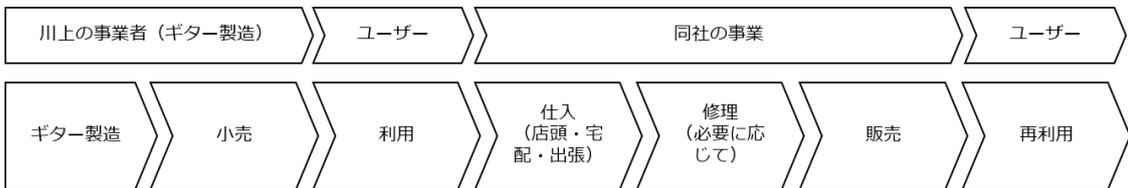
下図は、同社のバリューチェーンを事業部門ごとに可視化したものである。

以下を基に、同社の事業が「社会」「環境」「経済」に与えるインパクトについて、分析を行う。

① エクステリア部門



② ギター小売部門



(3)インパクトレーダーによるマッピング

先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。

同社および同社の川上の事業を国際産業標準分類（ISIC）上の業種カテゴリに適用させた上、UNEP FIが提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト」（以下 PI）と「ネガティブインパクト」（以下 NI）を想定する。同社および川上の事業について、「建築工事業（ISIC:4100）」「コンクリート製品、セメント製品及び石膏製品製造業（同 2395）」「中古品小売業（同 4774）」「家具及び家庭用調度品修理（同 9524）」「楽器製造業（同 3220）」「創造的活動、芸術・娯楽活動（同 9000）」を適用し、発生するインパクトの検証を行った。

① エクステリア部門

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

| 国際産業標準分類 インパクトカテゴリ | 川上の事業 | | | | 同社の事業 | |
|-----------------------|------------------------------------|----|-----------------|----|-----------------|----|
| | 【2395】 コンクリート製品、セメント製品及び石膏製品製造業 | | 【4100】 建築工事業 | | 【4100】 建築工事業 | |
| | PI | NI | PI | NI | PI | NI |
| 水 | | | | | | |
| 食料 | | | | | | |
| 住居 | ○ | | ◎ | | ◎ | |
| 健康・衛生 | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 教育 | | | | | | |
| 雇用 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| エネルギー | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 移動手段 | | | | | | |
| 情報 | | | | | | |
| 文化・伝統 | | | | ○ | | ○ |
| 人格と人の安全保障 | | | | ○ | | ○ |
| 正義・公正 | | | | | | |
| 強固な制度・平和・安定 | | | | | | |
| 水（質） | | ○ | | ○ | | ○ |
| 大気 | | ○ | | ○ | | ○ |
| 土壌 | | | | ○ | | ○ |
| 生物多様性と生態系サービス | | | | ○ | | ○ |
| 資源効率・安全性 | | ○ | | ○ | | ○ |
| 気候 | | ○ | | ◎ | | ◎ |
| 廃棄物 | | ○ | | ◎ | | ◎ |
| 包括的で健全な経済 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 経済収束 | | | ○ | | ○ | |



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

「住居」のカテゴリにおいては、住居が創出されるという PI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「11.1:住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する」

「健康・衛生」のカテゴリにおいては、住環境により利用者の健康や福祉が支えられるという PI と、利用される建築資材によっては居住者の健康が害されるリスクが発生するという NI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「3.4:非感染性疾患による若年死亡率を減少させ、精神保健・福祉を促進する」

「雇用」のカテゴリにおいては、労働によって従業員の生活が支えられるという PI と、労働環境によっては従業員の健康状態が脅かされるという NI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「8.5:雇用と働きがいのある仕事、同一労働同一賃金を達成する」
- ・「8.8:労働者の権利を保護し、安全・安心に働けるようにする」

「エネルギー」のカテゴリにおいては、設計によっては省エネに寄与するという PI と、設計によってはエネルギー効率を損なうという NI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「7.3: エネルギー効率の改善率を増やす」

「資源効率・安全性」「気候」「廃棄物」等の環境的側面においては、過度なエネルギー利用、温室効果ガスの排出、廃棄物の発生等の NI が発現すると、インパクトレーダー上では想定される。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。NI の緩和に通常の業務管理を超えた対応をとってはいないが、顧客ヘリサイクル材利用の提案や雨水タンク設置を提案することにより PI の拡大を図っている。「水（質）」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」については当社事業と関連例が低いものと判断し、評価を省略。

- ・「6.3:汚染の減少、投棄廃絶と有害な化学物質や物質の放出の最小化により、水質を改善する」
- ・「12.5:廃棄物の発生を減らす」
- ・「13.3: 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する」

「包括的で健全な経済」のカテゴリにおいては、同社の建設事業により、地域経済が活性化するという PI が発現する。「経済収束」については当社事業と関連例が低いものと判断し、評価を省略。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「9.1:経済発展と福祉を支える持続可能で強靱なインフラを開発する」

② ギター小売・スタジオ部門

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

| 国際産業標準分類 インパクトカテゴリ | 川上の事業 | | 同社の事業 | | | | | | 川下の事業 | |
|-----------------------|-----------------|----|------------------|----|------------------------|----|-----------------------------|----|-----------------------------|----|
| | 【3220】 楽器製造業 | | 【4774】 中古品小売業 | | 【9524】 家具及び家庭用調度品修理 | | 【9000】 創造的活動、 芸術・娯楽活動 | | 【9000】 創造的活動、 芸術・娯楽活動 | |
| | PI | NI | PI | NI | PI | NI | PI | NI | PI | NI |
| 水 | | | ○ | | ○ | | | | | |
| 食料 | | | | | | | | | | |
| 住居 | | | | | ○ | | | | | |
| 健康・衛生 | ○ | | | | | | ○ | | ○ | |
| 教育 | | | | | | | | | | |
| 雇用 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| エネルギー | | | | | | | | | | |
| 移動手段 | | | | | | | | | | |
| 情報 | | | | | | | | | | |
| 文化・伝統 | | | | | | | ◎ | | ◎ | |
| 人格と人の安全保障 | | | | | | | | | | |
| 正義・公正 | | | | | | | | | | |
| 強固な制度・平和・安定 | | | | | | | | | | |
| 水（質） | | ○ | ○ | | ○ | | | | | |
| 大気 | | ○ | ○ | | ○ | | | | | |
| 土壌 | | ○ | ○ | | ○ | | | | | |
| 生物多様性と生態系サービス | | | ○ | | ○ | | | | | |
| 資源効率・安全性 | | ○ | ◎ | | ◎ | | | | | |
| 気候 | | ○ | ○ | | ○ | | | | | |
| 廃棄物 | | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ |
| 包括的で健全な経済 | ○ | | ○ | | | | | | | |
| 経済収束 | | | | | | | | | | |

「健康・衛生」のカテゴリにおいては、音楽活動により、人々の幸福に寄与する PI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「3.4:非感染性疾患による若年死亡率を減少させ、精神保健・福祉を促進する」

「雇用」のカテゴリにおいては、労働によって従業員の生活が支えられるという PI と、労働環境によっては従業員の健康状態が脅かされるという NI が発現する。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「8.5:雇用と働きがいのある仕事、同一労働同一賃金を達成する」
- ・「8.8:労働者の権利を保護し、安全・安心に働けるようにする」



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

「文化・伝統」のカテゴリにおいては、文化の保存と発展に貢献するというPIが発現する。

SDGsでは、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「4.7:文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする」

「廃棄物」のカテゴリにおいては、ギターのリユースにより新たな材料利用の必要性を低減し、廃棄物を減らすというPIと、事業から生じる廃棄物の発生等のNIが発現する。

SDGsでは、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「12.5:廃棄物の発生を減らす」

「包括的で健全な経済」のカテゴリにおいては、同社の事業により、健全な経済の一部を担っているというPIが発現する。

SDGsでは、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「9.1:経済発展と福祉を支える持続可能で強靱なインフラを開発する」

ギター中古販売業から「水（質）」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「気候」、ギター製造業から、「水（質）」「大気」「土壌」「資源効率・安全性」「気候」のNIが発生するものの、同社が関与できる部分は少ないため、本評価書での検証は省略する。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

(4)特定したインパクト

「事業性評価」「バリューチェーン分析」「インパクトレーダーによるマッピング」の結果を踏まえて、同社が「環境」「社会」「経済」に与えるインパクトを以下のように特定した。

- 環境に配慮した事業活動
- 地域に貢献するサービスの提供
- 働きがいのある労働環境の整備

■ 環境に配慮した事業活動

同社は、環境に配慮した事業活動により、環境的側面において正の影響を与えている。

具体的には、前述の通り、エクステリア部門にて外構工事を行う際に、リサイクル材が使用された商材を積極的に提案するほか、今後は防災と雨水の有効活用の機能を備えた「雨水タンク」も併せて提案する計画であり、同タンクの年間設置件数を 10 件以上に設定している。今後も、防災とサステナブルな視点に基づき、事業を展開していく方針である。

このインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは、「資源効率・安全性」のカテゴリに該当し、環境的側面において NI を緩和すると考えられる。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「6.4:水の利用効率を大幅に改善し、水不足に悩む人々の数を減少させる」
- ・「12.5: 廃棄物の発生を減らす」

■ 地域に貢献するサービスの提供

同社は、地域に貢献するサービスの提供により、社会・経済的側面において正の影響を与えている。

具体的には、本業であるエクステリア部門においては、人々のライフスタイルに応じた外構の再設計やリフォーム等を通じて、人々の暮らしを支え、地域の景観創出とまちづくりに貢献していく方針である。

また、エンタメ部門においては、2023 年 2 月に音楽スタジオの運営を開始しており、スタジオには広さや用途別に 3 ルーム設置し、練習後のミーティングスペースも確保している。音楽バンドの活動のみならずダンススタジオなど用途に応じて使い分けることが可能であり、今後無人運営のシステム構築にも取り組む計画である。また、スタジオからアマチュアバンドのオンラインライブ配信にも取り組む予定であり、新たな価値の創出を通じて事業の継続性を高めていく方針である。

このインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは、「住居」「文化・伝統」「包括的で健全な経済」のカテゴリに該当し、社会・経済的側面において PI を拡大すると考えられる。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

- ・「4.7:文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする」
- ・「9.1:経済発展と福祉を支える持続可能で強靱なインフラを開発する」
- ・「11.1:住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する」

■ 働きがいのある労働環境の整備

同社は、労働環境の整備に取り組み、社会的側面において正の影響を与えている。

具体的には、従業員の働き方に応じてフレックス制を導入するほか、育休の取得推進に向けたサポート体制を敷くなど、従業員が働きやすい環境整備に取り組んでいる。また、同社では従業員の満足度向上が顧客へのより良い提案に繋がるという考えのもと、「楽しさ」を事業のテーマに据えている。「楽しさ」の追及は、「人材育成⇒適性評価⇒報酬還元⇒やりがい定着⇒サービス向上⇒新たな人材採用⇒才能やスキルの多様化」の好循環に繋がっており、同社の設立から現在まで離職者が出ていないという事実はその証左であると言える。

このインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは、「雇用」のカテゴリに該当し、社会的側面において PI を拡大すると考えられる。

SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。

- ・「8.5:雇用と働きがいのある仕事、同一労働同一賃金を達成する」
- ・「8.8:労働者の権利を保護し、安全・安心に働けるようにする」



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

(5)インパクトニーズの確認

①日本におけるインパクトニーズ

同社の売上高の大半が日本国内におけるものである。国内における SDGs インデックス&ダッシュボードを参照し、そのインパクトニーズと同社のインパクトとの関係性を確認した。

本 PIF において特定したインパクトに対応する SDGs のゴールは、以下の 6 点である。

- ・「4:包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」
- ・「6: すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」
- ・「8:包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する」
- ・「9:強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」
- ・「11:包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する」
- ・「12:持続可能な生産消費形態を確保する」

国内における SDG ダッシュボード上では、「6」「11」「12」に関しては「課題が残る」とされており、同社の環境に配慮した事業活動、地域に貢献するサービスの提供が、国内のインパクトニーズと一定の関係性があることを確認した。



【出所：SDSN】

②愛知県におけるインパクトニーズ

同社が愛知県内を中心に事業を展開していることを踏まえ、「愛知県 SDGs 未来都市計画（第2期）」を参照し、愛知県内における SDGs 達成に向けての課題を確認した。下記のとおり、特定したインパクトに対するSDGsのゴール「4」「6」「8」「9」「11」「12」は、愛知県の SDGs 課題達成に向けて、重要度が高いものであると判断できる。

「愛知県 SDGs 未来都市計画（第2期）」より今後取り組む課題を抜粋

（経済面）

○ デジタル化の急速な進展に伴って、産業構造の大きな変化が見込まれる中、自動車産業を始め、あらゆる産業において、イノベーションを巻き起こす力強い産業づくりの推進が必要。

（社会面）

○ 今後、人口減少局面に転じるとともに、急速に高齢者が増加。すべての人が参画し、生涯にわたって活躍できる社会を築いていくことが課題。

○ 若年女性の東京圏への流出超過が拡大する中で、持続的な発展のためには、若年女性の流入・定着が重要で、企業等で女性が活躍できる環境をつくっていくことが課題。

（環境面）

○ 都市化や産業活動により失われた各地域の生態系を再生・回復、維持していくためには、多様な主体が連携して生態系を守っていくことが課題。また、我が国随一の産業県として、企業等と連携しながらカーボンニュートラルの実現にも取り組んでいくことが重要。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

(6)ポジティブインパクトに対する追加性、十六銀行との方向性の確認

ここでは特定した PI について追加性があること、十六銀行の SDGs の取組みと方向性が同じであることを確認する。本 PIF で特定した PI は「地域に貢献するサービスの提供」「働きがいのある労働環境の整備」である。

「地域に貢献するサービスの提供」では、外構リフォームやギター販売・スタジオ運営等により、地域の魅力を創出し、まちづくりに貢献していく。

「働きがいのある労働環境の整備」では、当社のテーマである「楽しさ」を追求するとともに、従業員のフレックス制の導入や育休取得に向けたサポート体制の構築などによって、従業員の働きがい創出に努めていく。

以上から、上記の PI は SDGs を達成するために、効果が期待できる取組みであり、追加性があるものと評価できる。

十六フィナンシャルグループでは、「十六フィナンシャルグループ SDGs 宣言」の中で「地域社会の活性化」「地域社会の持続的発展」「多様な人材の活躍推進」「環境保全と気候変動対策」「ガバナンスの高度化」の 5 つを SDGs 達成に向けた重点課題（マテリアリティ）としている。

本 PIF で特定したインパクトは、「地域に貢献するサービスの提供」については「地域社会の活性化」と、「働きがいのある労働環境の整備」については「多様な人材の活躍推進」と、それぞれ方向性が一致する。

以上から、本 PIF の取組みは追加性のある PI 創出支援を行うものであり、その本源的目的との合致を確認したうえで SDGs 達成に向けた資金需要と資金供給とのギャップを埋めることを目指すものである。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

3. インパクトの評価

ここでは、特定したインパクトの発現状況を今後も測定可能なものにするため、先に特定したインパクトに対し、それぞれに KPI を設定する。

■ 環境に配慮した事業活動

| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| インパクトの種類 | 環境的側面においてポジティブインパクトを拡大 |
| インパクト・カテゴリ | 「資源効率・安全性」 |
| 関連する SDGs |   |
| 内容・対応方針 | <ul style="list-style-type: none">・リサイクル材が含まれた商材の積極的な提案・利用に努める。・雨水タンクの提案・設置により、水資源の有効活用に取り組む。 |
| KPI | <ul style="list-style-type: none">・新たなリサイクル材が含まれた商材の利用に引き続き取り組む（毎年の取組みの開示）。・雨水タンクの設置目標を年間 10 件以上とする。 |

■ 地域に貢献するサービスの提供

| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| インパクトの種類 | 社会・経済的側面においてポジティブインパクトを拡大 |
| インパクト・カテゴリ | 「住居」「文化・伝統」「包括的で健全な経済」 |
| 関連する SDGs |    |
| 内容・対応方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・エンタメを通じて地域の新たな魅力創出に繋げる。 ・地域に好循環を生み出す新たなサービスを提供する。 ・外構リフォームを通じて、まちづくりに貢献していく。 |
| KPI | <ul style="list-style-type: none"> ・外構工事部門の売上高を維持しつつ 2027 年までに全売上高に占める音楽部門の比率を 29.7%以上まで高める。 ・オンラインライブを年 5 回以上開催する。 ・地域に密着した新たなサービスの展開に取り組む（毎年の取組みの開示）。 ・外構リフォームに取り組む、まちづくりに貢献する（毎年の取組みの開示）。 |



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

■ 働きがいのある労働環境の整備

| 項目 | 内容 |
|------------|--|
| インパクトの種類 | 社会的側面においてポジティブインパクトを拡大 |
| インパクト・カテゴリ | 「雇用」 |
| 関連する SDGs |  |
| 内容・対応方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き従業員の離職防止に取り組む。 ・育休取得推進に向けたサポート体制を構築する。 |
| KPI | <ul style="list-style-type: none"> ・離職率ゼロを維持する。 ・育休取得率 100%を維持する。 |

4. モニタリング

(1) ループにおけるインパクトの管理体制と開示方法

同社では、野村社長を中心に自社業務の棚卸を行い、本 PIF におけるインパクトの特定並びに KPI の策定を行った。

今後についても、同氏を中心に SDGs の推進、ならびに本 PIF で策定した KPI の管理を行っていく方針である。

【モニタリング体制】

| | |
|-------|---------------|
| 統括責任者 | 代表取締役社長 野村 達也 |
|-------|---------------|

(2) 当社によるモニタリング

本 PIF で設定した KPI および進捗状況については、同社と十六銀行、十六総合研究所の担当者が定期的な場を設けて情報共有する。少なくとも年に 1 回実施するほか、日々の情報交換や営業活動を通じて実施する。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所

【留意事項】

1. 本評価書の内容は、十六総合研究所が現時点で入手可能な公開情報、ループから提供された情報や同社へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、将来における実現可能性、ポジティブな成果等を保証するものではありません。
2. 十六総合研究所が本評価に際して用いた情報は、十六総合研究所がその裁量により信頼できると判断したものであるものの、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。十六総合研究所は、これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、および特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明または保証をするものではありません。
3. 本評価書に関する一切の権利は十六総合研究所に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）、または使用する目的で保管することは禁止されています。



人と、地域と、未来をむすぶ

十六総合研究所